



一廃処理議連設立総会の様子



高度化議連設立総会の様子

全国環整連

自民、立憲が廃棄物処理適正化へ新議連設立

10・8通知や区域割、業務高度化がテーマ

全国環境整備事業協同組合連合会（全国環整連、玉川福和会長の呼びかけにより、自由民主党に「環境事業高度化議員連盟（以下、高度化議連と表記）」、立憲民主党に「一般廃棄物処理議員連盟（同、「一廃処理議連）」が設立された。会長を務めるのは高度化議連が武田良太衆議院議員、一廃処理議連が馬淵澄夫衆議院議員で、両議連では今後、一般廃棄物の適正処理確保へ環境省10・8通知、最高裁1・28判決の趣旨浸透、一般廃棄物処理における区域割の実施、デジタル化による業務の高度化などを目指す。

議連の設立総会は、一廃処理議連が10月20日、高度化議連が11月8日にそれぞれ開催された。一廃処理議連では規約案や役員案の承認が行われ、議連の目的として「平成26年10月8日付環境省通知（10・8通知）の趣旨に沿って、適正な一般廃棄物処理の実現を目指す」ことを盛り込んだ。役員案は、馬淵澄夫会長のほか、顧問に党代表の泉健太衆議院議員、枝野幸男衆議院議員など4

広報 環整連

題字は斎藤邦吉先生書

発行所

昭和 48 年 3 月 14 日
厚生省環第 171 号認可

全国環境整備事業
協同組合連合会

〒105-0004 東京都
港区新橋 4-31-7
中村ビル 4 階
TEL (03) 6453-0607
FAX (03) 6453-0608

環境整備事業関係広報紙

【2月号】

本紙は一般廃棄物・浄化槽保守点検清掃・産業廃棄物等の取扱業者による全国団体の広報誌です。
会員・関係企業・官公庁・地方公共団体に頒布しております。

目次

- 1面……………自民、立憲が新議連設立
- 2面……………一廃処理議連が会合開く
- 5～6面……………新年懇親会に各界から来賓



区域割の必要性に理解を示す
馬淵会長（写真は11月24日）

承認された規約、役員選出の方針を受けて玉川会長は、「10・8通知が環境省から発出されているが、これは

名、会長代行に小宮山泰子衆議院議員、辻元清美参議院議員など3名、事務局長に山崎誠衆議院議員を指名し、承認した。また馬淵会長、泉顧問、玉川会長による挨拶ののち閉会し、11月下旬以降に改めて一般廃棄物処理業を取り巻く課題等についてヒアリングを実施する方針とした。



高度化議連で課題を述べる
玉川会長

高度化議連の総会では、規約案の承認と会長の選出が行われ、議連の目的として「環境事業の適正処理確保を目的に、一般廃棄物処理のデジタル化等の高度化推進、諸課題の解決を図る」ことを盛り込んだ。

会長は武田良太衆議院議員とし、副会長や幹事長、事務局長、顧問などの役員は会長一任とした。

必要ないと言えなければ」と要望した。また武田会長は、「管理というのは効率化、簡素化、正確性、有事の際の迅速性というものが求められており、これを追及するにはデジタル化を進めるしかないと考えている。汚水処理は人間の生活に欠かすことのできない重要なインフラであり、昔より環境規制も厳しくなっている時代にどうやって管理運営をしていくか、真剣に考えなければならぬ。皆様方からご意見を伺いつつ、あるべき姿を形にしていきたい」と述べた。

環境省からは廃棄物適正処理行政の変遷と、一般廃棄物、産業廃棄物の区分、環境省10・8通知の概要などについて説明。その後、意見交換を行った。

立憲

一廃処理議連が環境省らと意見交換 処理計画の運用状況と区域割について



一廃処理議連の初会合の様子

立憲民主党の一般廃棄物処理議員連盟（馬淵澄夫会長）は10月20日の設立後、11月24日に衆議院第二議員会館で第1回会合、12月13日に衆議院第一議員会館で第2回会合と立て続けに会合を開催した。11月24日の初会合は環境省廃棄物適正処理推進課

の工藤喜史課長から10・8通知の概要、全国環整連の玉川福和会長から業界の課題についてヒアリングし、第2回会合では一般廃棄物処理計画の適正な策定と運用状況、区域割の必要性について踏み込んだ議論が行われた（関連記事2面）。



一廃処理高度化に期待する
武田会長

一廃処理議連が環境省と会合重ねる

立憲

処理場不足の実態など課題意識共有へ



12月13日の第2回会合の様子

立憲民主党・一般廃棄物処理議員連盟(馬淵澄夫会長)は11月24日、12月13日に環境省、全国環境整備を交えて会合を開催し、環境省10・8通知の徹底、一般廃棄物処理計画の適正な策定、区域割の必要性について意見交換した。環境省には区域割が一般廃棄物処理計画策定に必要とされていることや、投入制限や車両台数制限等に代表されるし尿処理施設が不足する現状について質問が挙がるも明確な回答は得られず、課題の認識を巡りずれている実態が浮き彫りになった。

11月24日の会合は、衆議院第二議員会館で、議連顧問の福山哲郎議員、会長の馬淵澄夫議員、会長代行の小宮山泰子議員、辻元清美議員、幹事長の末松義規議員、事務局長の山崎誠議員ら16名(ほか代理秘書)が参加し開催された。

冒頭で議連の馬淵澄夫会長は、「度重なる大臣の辞任を受け、国会では我々も攻勢を強めているところだ

が、一方で我々も地に足を

1・28判決の概要について説明した。

ここで工藤課長補佐は一般廃棄物は市町村に統括的処理責任があることや、市町村に課せられた一般廃棄物処理計画の策定義務と適正な運用、10・8通知に

処理計画、区域割について3者議論

一方、翌月13日に衆議院第一議員会館で開催された第2回の会合では、先の初会合でのヒアリングも踏まえ、一般廃棄物処理計画の策定状況や、浄化槽の清掃率も踏まえた区域割の必要性など、個別の案件にまで踏み込む具体的な意見交換が行われた。

当日は議連から小宮山泰子会長代行や山崎誠事務局

内容は主に10・8通知の取り扱い、一般廃棄物処理業の許可における区域割の必要性、一般廃棄物収集運搬業務の委託基準など

たつては、その申請に係る区域における一般廃棄物処理業の適正な運営が継続的かつ安定的に確保されるように、当該区域における需給の均衡およびその変動による既存の許可業者の事業への影響を適切に考慮する

めに許可によって不法投棄を押しつけた歴史的経緯があるが、現在でも処理場の能力が不十分なことによって投入制限などが行われている。適正処理の確保には許可に区域を付すことが必要で、区域を付せば浄化槽

で、工藤課長補佐は10・8通知については「市町村の処理責任の性格について改めて認識していただくこと

区域割の必要性については、前後の文脈により「区域」の意味することは異なる

議連では引き続き意見交換の場を設け、一般廃棄物処理業許可に係る区域割の実施、10・8通知の徹底へ活動を続ける方針。

全国環整備

第一回青年部勉強会に全国から100名

歴史や最高裁判決、10・8通知を研修

全国環境整備事業協同組合連合会は2月3日、東京・日本橋のTKP東京駅日本橋カンファレンスセンターで第一回青年部勉強会を開催した。全国環境整備青年部の若手約100人が集まる大規模な勉強会



研修会の様子

立ち上り、新たに立ち上げられた議員連盟「環境事業高度化議員連盟(自民党)」

中にも新規許可について、福井県小浜市の事業と平成26年1月28日最高裁判決、その後、同年10月8日に環境省から発出された「一般廃棄物処理計画

課せられた適正処理の責務、適正な処理計画策定と運用の必要性、区域割の必要性に触れた。

次いで全国環境整備の玉川会長から、組織の成り

かわらずいまだ入札行為が行われている」「私たちの業を次世代に引き継ぐには、襟を正し、課せられた責務を100%達成していく必要がある。区域割によって浄化槽清掃率を向上させ、委託業務の入札化の問題に対応していかなければならない。

また私たちがデジタル化によって浄化槽の経時的

「既存業者の事業への影響を適切に考慮とあるが、影響を受けた場合は実際に損害賠償が可能なのか」「一般廃棄物処理業者が敗訴してしまった事例もあるかと思うが、我々も襟を正す意味でその理由を分析するべきではないか」と

いった質問や意見、農業集落排水事業の下水道接続や市町村合併時における合理化事業の取り扱い、区域割推進に当たっての具体的取り組みなど活発な情報交換が行われた。

その後、青年部の森孝文

歴史を踏まえつつ、自らの業を見直し、新たな一歩を踏み出していかれたら」との言葉があり、研修会を閉会

金沢から
全国、海外に...

誠意と信頼の
ネットワーク



■取扱商品

エアーポンプブロー 水ポンプ・陸上ポンプ 給水ポンプ・薬注ポンプ 水質検査器・理化学機器
ガス検知器・送排風機 配水管清掃機器・薬剤 各種産業用ベルト・ホース 浄化槽用消毒薬・維持管理剤
電動工具・制御機器・記録紙 浄化槽関連部品・FRP補修剤 マンホール・その他

水処理関連機器の総合商社

即答即配システムが当社のモットーです。



株式会社 日環商事

本 社 〒920-0333 石川県金沢市無量寺5丁目75番地
TEL:076-268-1771(代) FAX:076-267-5348
FAX専用 フリーダイヤル 0120-617-718
E-mail:info@nikkan-shoji.co.jp
http://www.nikkan-shoji.co.jp

四国営業所 〒769-0103 香川県高松市国分寺町福家甲196番地1-101
TEL:087-813-7621 FAX:087-813-7011

九州営業所 〒812-0861 福岡県福岡市博多区浦田1丁目5番21号-7
TEL:092-558-4828 FAX:092-558-4827



臭気改善で住み続けられるまちづくりを

衛生車・吸引車の臭気対策に

デオマジック®VC1 オイル

DEOMAGIC® VC1 Oil

- お得! 脱臭剤が不要になります。
- 簡単! 今お使いのオイルと同様に定期的な交換だけ
- 新技術! 不快臭を取込んで良い香りに変える技術

デオマジック®VCオイルは糞便臭を甘い香りに変化させる潤滑油です。
作業員様や地域住民の皆様にご好評です。

お問い合わせ先

東邦車輛株式会社 部品営業課
〒236-0043 神奈川県横浜市金沢区大川3番1号
TEL:045-784-1195 / FAX:045-784-1196
Email:deomagic.vc1@shinmaywa.co.jp

消臭のメカニズム



DEOMAGIC® VC1 Oil

デオマジック®VC1オイル



全国ネットの特装自動車の総合メーカー
東邦車輛株式会社

営業本部	TEL: 045-575-9901	信越営業所	TEL: 025-283-6571
直販部	TEL: 045-575-9902	中部支店	TEL: 052-218-5123
直販部直販課	TEL: 045-575-9253	金沢営業所	TEL: 076-223-1191
北海道支店	TEL: 011-633-7101	近畿支店	TEL: 0798-52-2100
東北支店	TEL: 022-782-5040	東邦車輛サービス	TEL: 072-433-2401
仙台部品出張所	TEL: 022-782-5065	中四国支店	TEL: 082-890-2882
北関東支店	TEL: 0276-89-1551	九州支店	TEL: 092-441-1951
茨城営業所	TEL: 0298-22-5569	福岡部品営業所	TEL: 092-441-0634
関東支店	TEL: 03-3843-3351	南九州営業所	TEL: 099-252-2070



逆洗式浄化槽には、これ1台。
18通りの作動プログラムインストール済!



自動逆洗式ブロウ
LAG-80E

☆お問い合わせは、お取り扱い販売店様へおたすねください。

逆洗・ばっ気の切り替えが可能
右ばっ気、左ばっ気が1台で対応可能。

手動逆洗6・12・168(7日間)時間
長時間設定可能。(通常10分)



簡単プログラム設定

長寿命 突然停止しない らくらくメンテナンス

修理研修受付中/デモ機依頼お気軽に!

技術で、人を想う。

日東工業株式会社

警報器が、
光とブザーで異常を知らせます。



警報器付ブロウ
LAA-80

リニア駆動フリーピストン方式

メドーブロー

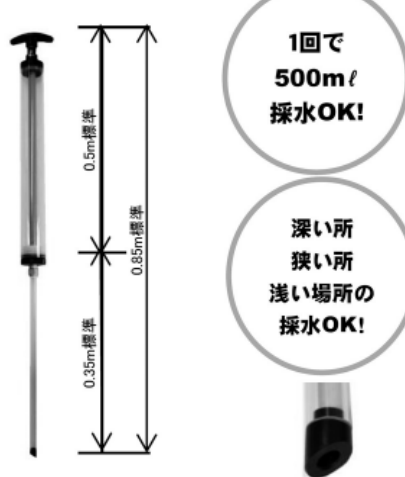


ブロウ検索

www.nitto-kohki.co.jp

メドー事業部 リニア販売部

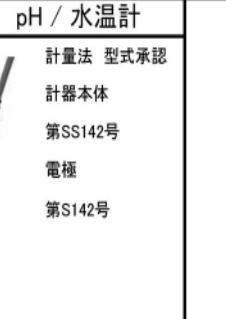
〒146-8555 東京都大田区仲池上 2-9-4 Tel:03-5748-5521 Fax:03-3754-0258

測定値のバラツキが少ない、電子式透視度センサー		比色試験器	ピストン式採水器												
プローブ型透視度センサー：TP-10Z 	一体型透視度センサー：TP-30 	アクアテスター、DPD試薬 1Z / 2Z シリーズ (9段階測定) 7Z シリーズ (10段階測定)  DPD残留塩素測定試薬 比色法、ニーズに対応、粉末分包試薬、液体試薬をラインナップ  DPD-GL-10 DPD-WA-50 DPD-F-1 DPD-TL-1 DPD液体試薬 遊離残留塩素試薬 全残留塩素試薬	ミズテッポ1号／2号  1回で 500ml 採水OK! 深い所 狭い所 浅い場所の 採水OK! テーパ付採水ノズル												
従来 透視度測定は従来JIS法に基づく 目視測定式透視度計が用いられています。 問題・対策 目視式は測定環境の影響が大きい。 電子式透視度センサーは安定した測定を実現。															
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>プローブ型</th> <th>一体型</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>型式</td> <td>TP-10Z</td> <td>TP-30</td> </tr> <tr> <td>測定方法</td> <td>採水/投込</td> <td>採水</td> </tr> <tr> <td>測定範囲</td> <td>2～200cm 0～2Abs</td> <td>2～200cm</td> </tr> </tbody> </table>			プローブ型	一体型	型式	TP-10Z	TP-30	測定方法	採水/投込	採水	測定範囲	2～200cm 0～2Abs	2～200cm		
	プローブ型	一体型													
型式	TP-10Z	TP-30													
測定方法	採水/投込	採水													
測定範囲	2～200cm 0～2Abs	2～200cm													

KRK 笠原理化学工業株式会社

本社・工場移転のお知らせ
 このたび、弊社は本社・工場を移転致しました。
 電話番号・FAX番号も変更となりました。

本社：〒340-0203 埼玉県久喜市桜田2丁目133番8
 TEL 0480-38-9151(代) FAX 0480-38-9157
 URL <http://www.krkjpn.co.jp>

MLSS / 界面計	MLSS計	溶存酸素計 DO計	pH / ORP計	pH計	塩素イオン計																		
SS-10Z ¥250,000  沈殿槽の汚泥界面/MLSS測定	SS-10F ¥220,000  活性汚泥濃度測定	DO-10Z ¥125,000 NEW DOセンサー OXNIT® : OX-V2  <table border="1"> <tr> <td>測定範囲</td> <td>DO : 0.00 ~ 30.00mg/L 水温: 0.0 ~ 50.0℃</td> </tr> </table>	測定範囲	DO : 0.00 ~ 30.00mg/L 水温: 0.0 ~ 50.0℃	KP-10Z ¥95,000 pH / ORP / 水温計  <table border="1"> <tr> <td>型式</td> <td>KP-10Z</td> <td>KP-10F</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">測定範囲</td> <td>0.00 ~ 14.00pH</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0 ~ ±1900mVpH電極起電力</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0 ~ ±1900mV(ORP)</td> <td>無し</td> </tr> <tr> <td>0.0 ~ 50.0℃</td> <td></td> </tr> </table>	型式	KP-10Z	KP-10F	測定範囲	0.00 ~ 14.00pH		0 ~ ±1900mVpH電極起電力		0 ~ ±1900mV(ORP)	無し	0.0 ~ 50.0℃		KP-10F ¥90,000 pH / 水温計  計量法 型式承認 計器本体 第S142号 電極 第S142号	CL-10Z ¥170,000 測定レンジ自動切替機能付  鉛フリー対応でIP67相当の防水構造 <table border="1"> <tr> <td>測定方式</td> <td>固体膜塩素イオン電極法</td> </tr> <tr> <td>測定範囲</td> <td>0.1 ~ 2000mg/L</td> </tr> </table>	測定方式	固体膜塩素イオン電極法	測定範囲	0.1 ~ 2000mg/L
測定範囲	DO : 0.00 ~ 30.00mg/L 水温: 0.0 ~ 50.0℃																						
型式	KP-10Z	KP-10F																					
測定範囲	0.00 ~ 14.00pH																						
	0 ~ ±1900mVpH電極起電力																						
	0 ~ ±1900mV(ORP)	無し																					
	0.0 ~ 50.0℃																						
測定方式	固体膜塩素イオン電極法																						
測定範囲	0.1 ~ 2000mg/L																						

KRK 笠原理化学工業株式会社

本社・工場移転のお知らせ
 このたび、弊社は本社・工場を移転致しました。
 電話番号・FAX番号も変更となりました。

本社：〒340-0203 埼玉県久喜市桜田2丁目133番8
 TEL 0480-38-9151(代) FAX 0480-38-9157
 URL <http://www.krkjpn.co.jp>





浄化槽水リサイクル車
「ウォーターマスター」


高圧洗浄車
「ハイプレクリーナー」


回転式塵芥収集車
「バックマスター」


強力吸引車
「パワフルマスター」


エコパナール式
バキュームカー「EP2」


プレス式塵芥収集車
「プレスマスター」

全国販売網及びサービス網

仙台支店 Tel.(022) 237-4171 (代)
 埼玉支店 Tel.(048) 777-1891 (代)
 千葉支店 Tel.(043) 243-2737 (代)
 東京支店 Tel.(03) 5569-1740 (代)
 西東京支店 Tel.(042) 568-2971 (代)

本社工場 〒669-1339 兵庫県三田市テクノパーク28番地 Tel.079(568) 2006 Fax.079(568) 7706

新潟支店 Tel.(025) 265-0276 (代)
 神奈川支店 Tel.(045) 505-0031 (代)
 静岡支店 Tel.(054) 281-2388 (代)
 名古屋支店 Tel.(052) 882-4571 (代)
 関西支店 Tel.(072) 947-2121 (代)

京都営業所 Tel.(075) 631-3391 (代)
 広島支店 Tel.(082) 893-2231 (代)
 福岡支店 Tel.(092) 591-1201 (代)
 鹿児島支店 Tel.(099) 282-8352 (代)

北海道販売総代理店 (株)北海道モリタ Tel.(011) 721-4114 (代)
 北海道修理サービス総代理店 北海道特殊自販(株) Tel.(011) 784-4222 (代)

沖縄販売代理店 (有)沖縄モリタ特殊サービス Tel.(098) 877-6677 (代)

株式会社 **モリタエコノス**



理事会・新年懇親会に与野党、環境省から来賓多数

全国環整連

10.8通知徹底と一廃処理業務高度化へ連携強化



玉川会長

「先ほどの冒頭で玉川会長は、先ほどの理事会で全国環整連の今年の方針を決定した。内容は20年ほど前に福井県小浜市で発生した新規許可問題に係る最高裁判決と、それを基に環境省が発出した10・8通知。ここで一般廃棄物処理業務の重要性と、新規許可の問題点が明らかにされた。しかし、地方自治体で行われている業務の実態に照らすとまだまだ徹底が不十分。政治の世界で正していただけたら、私たちも法律の解釈、徹底について努力してまいりたい」と協力を求めた。

また馬淵議員は、一廃処理議連

を代表し「10・8通知というテーマは昨年、第46回全国大会で問題提起をいただいた。地方自治体のごみ処理の根幹に触れる、これほどまで大きな課題を掲げられたことに驚きとともに、自民党にも同じように議連をつくる、すなわち競争だというふうに言われ、我々も野党第一党として10・8通知を含めたごみ処理をはじめとする環境問題に全力で取り組んでいこうと思いを新たにしたい。一刻も早く環境省から具体的な方針、あるいは国会で明らかにしていくことが必要であり、成果に結びつけてまいりたい」と決意を述べた。

一方、自民党・環境事業高度化議員連盟会長の武田良太衆議院議員と、事務局長の宮内秀樹衆議院議員は公務の都合から理事会に駆けつけ、ここで武田議員は「昔は公共下水道、集落排水が国家プロジェクトとして進められていたが、改めて検証すると必ずしも費用対効果が優れていたわけではなく、浄化槽も推進していかなければならないというのは今や常識となった。一方、浄化槽においても今後はデジタル化、AIの活用が避けて通れず、いずれ考えなければならぬ課題になると考えている。またごみ処理の問題も、先ほど申し上げたデジタル時代が来ようという人類が活動する上でごみは絶対になくならない。成熟した国家と、発展途上の国の一番の違いは、このごみの部分にあると言っても過言ではなく、我々も政策的に皆様と頑張っていきたい」と述べた。

全国環境整備事業協同組合連合会は1月26日、東京・一橋の如水会館で令和4年度第4回理事会を開催した。執行部人事や各委員会等の活動報告など全5議案を審議し、それぞれ承認した。また当日は3年ぶりの新年懇親会が開かれ、来賓には立憲民主党・一般廃棄物処理議員連盟会長の馬淵澄夫衆議院議員、公明党の谷合正明参議院議員、立憲民主党の泉健太代表、国民民主党の玉木雄一郎代表など多数の与野党議員、さらに環境省、関係団体からも多くの出席があった。

谷合正明参議院議員
(公明党)逢沢一郎衆議院議員
(自民党)馬淵澄夫衆議院議員
(立憲民主党、一廃処理議連会長)武田良太衆議院議員
(自民党、高度化議連会長)

全国環整連方針について理解・協力を求める玉川会長

泉健太衆議院議員
(立憲民主党代表、
一廃処理議連顧問)玉木雄一郎衆議院議員
(国民民主党代表)



柿沢未途衆議院議員
(自民党)



宮内秀樹衆議院議員
(自民党、高度化議連事務局長)



城内実衆議院議員
(自民党)



細野豪志衆議院議員
(自民党、高度化議連幹事長)



遠藤利明衆議院議員
(自民党)



枝野幸男衆議院議員
(立憲民主党、
一廃処理議連顧問)



石橋林太郎衆議院議員
(自民党)



務台俊介衆議院議員
(自民党)



大岡敏孝衆議院議員
(自民党)



堀内詔子衆議院議員
(自民党)



福山哲郎参議院議員
(立憲民主党、
一廃処理議連顧問)



辻元清美参議院議員
(立憲民主党、
一廃処理議連会長代行)



末松義規衆議院議員
(立憲民主党、
一廃処理議連幹事長)



中川正春衆議院議員
(立憲民主党)

来賓一覧

(敬称略・五十音順)

氏 名	所 属
逢沢 一郎	衆議院議員 (自民党)
秋葉 賢也	衆議院議員 (自民党)
石橋林太郎	衆議院議員 (自民党)
遠藤 利明	衆議院議員 (自民党)
大岡 敏孝	衆議院議員 (自民党)
柿沢 未途	衆議院議員 (自民党)
加田 裕之	参議院議員 (自民党)
金子 俊平	衆議院議員 (自民党)
亀岡 偉民	衆議院議員 (自民党)
城内 実	衆議院議員 (自民党)
武田 良太	衆議院議員 (自民党)
渡海紀三朗	衆議院議員 (自民党)
細野 豪志	衆議院議員 (自民党)
藤井 一博	参議院議員 (自民党)
堀内 詔子	衆議院議員 (自民党)
宮内 秀樹	衆議院議員 (自民党)
宮澤 博行	衆議院議員 (自民党)
務台 俊介	衆議院議員 (自民党)
谷合 正明	参議院議員 (公明党)
山本 博司	参議院議員 (公明党)

氏 名	所 属
井坂 信彦	衆議院議員 (立憲民主党)
泉 健太	衆議院議員 (立憲民主党)
枝野 幸男	衆議院議員 (立憲民主党)
櫻井 周	衆議院議員 (立憲民主党)
末松 義規	衆議院議員 (立憲民主党)
田名部匡代	参議院議員 (立憲民主党)
辻元 清美	参議院議員 (立憲民主党)
堤 かなめ	衆議院議員 (立憲民主党)
中川 正春	衆議院議員 (立憲民主党)
福山 哲郎	参議院議員 (立憲民主党)
馬淵 澄夫	衆議院議員 (立憲民主党)
森本 真治	参議院議員 (立憲民主党)
山崎 誠	衆議院議員 (立憲民主党)
榛葉賀津也	参議院議員 (国民民主党)
玉木雄一郎	衆議院議員 (国民民主党)
鈴木 宗男	参議院議員 (日本維新の会)
土居健太郎	環境省環境再生・資源循環 局長
筒井 誠二	環境省環境再生・資源循環 局廃棄物適正処理推進課長



鈴木宗男参議院議員
(日本維新の会)



山崎誠衆議院議員
(立憲民主党、
一廃処理議連事務局長)



環境省・筒井誠二課長



環境省・土居健太郎局長